

★ 年 第4回関西ながしま会交流会 年に一度のお楽しみ

長島町の出身者でつくる第4回関西ながしま会交流会が4月24日、大阪市太閤園ガーデンホールで開催されました。この日は、川添健町長をはじめ総勢160人の長島町出身者が集まり、まず東日本大震災の被災者に黙とうを捧げました。

交流会では、長井弘関西ながしま会会長のあいさつの後、川添健町長から長島町の近況報告があり参加者は熱心に話を聞いていました。懇親会がはじまり長島町の特産品『島美人』の焼酎が出されると、懐かしい長島

の味に舌鼓をうちながら、年1回の集まりとあって長島の思い出話に花が咲いていました。このほか、カラオケや三味線の披露、獅子島出身の歌手、水元幸さんの歌。最後には大抽選会や特産品の販売もあり大盛況でした。またこの日は、東日本大震災のチャリティーオークションや義援金箱の設置もあり、皆さんの善意もいただくことができました。



会場の外で参加者全員で記念撮影↓

★ 笑 獅子島デイサービスミニ運動会 笑顔と元気をいつまでも

5月15日、獅子島小学校体育館で第2回獅子島デイサービスミニ運動会が開催されました。この日は、獅子島の4集落からデイサービス利用者128人が集まり、9つの競技で汗を流しました。競技は、毎週利用する月曜日（1班）、水曜日（2班）、金曜日（3班）と来賓の4班に分けての対抗戦で行われ、今年は3班が優勝しました。特に隣の人に短いストローで輪ゴムを移す競技「はっとしてチュッ」では、真剣な表情で相手の口ぎりぎりに近づくため、会場は笑いに包まれていました。



短いストローで輪ゴムを移す「はっとしてチュッ」↑



各自治公民館へ酵素が手渡されました↓

★ き 町内の各公民館に酵素のプレゼント きれいな花を咲かせて

天ぷら油を回収し、車用燃料としてリサイクルを行っている、NPO法人How to 21 Club（吉井秀之代表）から5月17日、各自治公民館に酵素の贈呈がありました。これは、今回長島町内から出ているてんぷら油のお礼として、植物が活性化する酵素で地域の花壇の花をよりきれいに咲かせてほしいと贈られました。